



本庄

ロータリークラブ会報

率先しよう

No.44-40 第2145回 例会 5月 17日 2007年 6月7日 発行

2006~07年度 国際ロータリー会長 ウィリアム・ビル・ボイド 第2570地区 ガバナー 鈴木勲二
会長 渋谷修身 会長エレクト 岡崎正六 副会長 下山正男 副会長 立石秀壽 幹事 佐藤賀則

《本日の例会》

本庄ロータリークラブ創立記念月
創立記念例会
卓 話
高橋福八パストガバナー

進行 井河久昇 SAA
点鐘 午後12時30分 渋谷修身 会長
ソング 「それでこそロータリー」
「四つのテスト」

[会長の時間]



渋谷修身 会長

皆さん今日は。
本庄ロータリークラブは昭和38年(1963年)5月15日に2570地区13番目のクラブとして誕生致しました。今年で44年目になります。

今日は5月15日に一番近い例会ですので「本庄ロータリークラブ創立記念例会」といたします。そこで、現在のメンバーでただ一人のパストガバナーであります高橋福八さんに卓話ををして頂く事といたしました。来年は45周年となりますので、どんな形になるか解りませんが、お祝いをする事になると思います。

約半年をかけて準備をしてゆくこのロータリーの体制は非常に良く出来ていると思います。それによって今年度より次年度にスムーズに引き継がれて行くようになっています。

[幹事報告]

佐藤賀則 幹事

- ・ 本庄ライオンズクラブより本年度会長・幹事・会計様のご挨拶と次年度会長・幹事・会計様の新任のご挨拶文が届いております。
- ・ 米山記念奨学会ニュース・学友会ニュースが届いております。
- ・ 「友」インターネット速報が届いています。
- ・ 本庄市ボランティアセンターより「ぼらんていあ」広報誌が届いております。
- ・ 巴会員・渋澤会員が東京恵比寿RCへメーリアップして参りました、その時頂いた週報が届いておりますので、回覧します。



[委員会報告]

★ 親睦活動委員会 萩原達夫 委員長



来週、春の移動例会親睦旅行です。

集合は8時45分本庄市民文化会館、9時出発です。12時に青山のブノワで食事をして頂き、その後、国立新美術館を見学して劇団四季へ向かい、夕食のお弁当を食べて頂いてから観劇して頂きます。8時30分～45分頃終わりますので、本庄着は11時30分頃の予定ですので宜しくお願ひいたします。

卓話

「本庄ロータリークラブ創立記念」

高橋福八パストガバナー



★ 出席委員会

渋澤健司 委員長



今週の火曜日、巴会員と東京恵比寿ロータリークラブへメーキャップで行って参りました

場所は恵比寿のウェスティンホテル東京です。創立は1995年、メンバーは

92名おります。男性会員が51名、女性会員が41名です。

過日の地区大会時講演を頂いた松島トモ子氏が前年度の会長でした。1999～2000年迄が司葉子氏が会長されていました。

当日は約70名のメンバーが例会に参加されていました。新入会員のイニシェーションスピーチで、西川裕美子氏（西川羽毛布団の奥様）が本人の経歴と趣味のお話をされました。

ビジター費は4700円でした。ニコニコボックスは平均12～3名の投入数で、金額は一人5000～10000円位で、一人一人内容のあるメッセージを書いておりました。1回5～6万円で年間300万円位だそうです。女性会員が多いので和やかな雰囲気で、最初のロータリーソングも松島トモ子さんが歌いました。お客様に対しても非常に気遣いを頂きました。

また、いろいろな所へメーキャップして出席率向上を目指して参りたいと思います。

★ ニコニコBOX 坂本雄一 委員



先日、委員会を開催しまして、今回初めてですが、サヨナラパーティの時に、投入額上位20名の方に記念品を差し上げる事にしましたので報告いたします。

① 本庄で初めての地区大会

1988年10月第257地区になって初めての地区大会が岡ガバナーの元、本庄で開催されることになった。

ついては時のホストクラブ会長を私にと言う話が来た。ロータリーについて精通していない私は勿論お断りした。しかし地区大会の中での歓迎のスピーチはクラブ会長がやる仕来たりがあり、これがバッチリ出来れば大会は成功するので是非にと再度言われ結局お受けする事になった。

地区大会は大成功に終了し本庄のイメージを更に高める結果となった。

② ひょうたんから駒で分区代理に

1998年、深谷の福島パストガバナーが当時本庄RC竹中会長初め理事数名と共に突然、次々年度ガバナーになるよう要請にみえた。勿論応諾する訳もなく、「分区代理（今のガバナー補佐）もやっていないのに突然ガバナーなどやったら笑われる」と言うと「それでは来年分区代理をやってもらう」とすでに決まっていた人を下ろしてしまい、「これでも受けなければ今後的一切本庄からはガバナーを出させない」とおどされ結局お受けする事になった。

③ ガバナーのスローガン決定

2000年、アメリカのアナハイムまで夫婦で行って第257地区ガバナーになる為のエレクトの研修を受けた。

ロータリー思想がそれまで私が体で覚えた商道のあり方と私が信ずる仏教の思想とまったく同じであった為その本質はすぐに十分理解出来た。これならガバナーは務まると思って帰国した。

デブリンRI会長の指針と、私がいつも言っている言葉をつなぎ合わせて「意識を喚起して進んで行動すれば、面白くて為になるロータリーになる」をスローガンと決めた。

④ ガバナー公式訪問は新方式で

公式訪問のスタイルを一新した。午前中はクラブ会長幹事と共に地元の名所旧跡めぐりをしながらの対話、地域貢献活動を現地で体感。公式例会後は2時間から3時間かけて全会員に発言して頂

くクラブフォーラム。この質疑応答が最高に面白かった。

本庄のメンバーは全員一回以上車を提供下さり公式訪問にも同行していただいたが、皆面白くて為になったと喜んでくれた事は有難く又大変うれしかった。

⑤ 歌舞伎座を借り切り合同 IM

「日本の伝統文化を楽しむ集い」と題し、2000年12月14日、討ち入りの日を選び歌舞伎座を借り切り、超満員の中で合同IM開催、市川団十郎丈、坂東三津五郎丈からご挨拶を頂き、地区役員・会長・幹事は勿論、各クラブ事務の女性達まで檜舞台に上がっていただき、感激を分かち合った。「国際交流がメインのロータリアンは自国の文化をもっと知ってこそ、本当の国際交流になる」というのが私の持論であった。

出し物の「身替り座禅」では初めて歌舞伎に接した会員も大爆笑。

⑥ 奇想天外の地区大会

R I 会長代理として台湾台北から林 茂雄（リンモウション）さんご夫妻を迎えた地区大会は3日間かつてない規模で盛大に行われた。

当日は本庄まつり宮本町の山車で全員をお出迎え、私の入場は先導に会員によるチンドンを起用、清元と日本舞踊、雅楽等々そしてパストガバナーによる歌舞伎「白波五人男」その捕手はガバナー補佐で会場は大いに沸いた。一般市民に公開した森村誠一氏による記念講演と鳳蘭のショウ。

一生の思い出に残る大イベントの成功は、ここ迄よくぞ仕上げてくれた本庄RCのメンバーの英知と情熱のたまものであった。支えてくれたメンバーに「有難う」の感謝の気持ちで一杯であった。

⑦ 楽しい月信発行

月信は地区と会員一人一人の心をつなぐ命綱、オールカラーで内容も一新させた。表紙には田中一郎パストガバナーの歌舞伎絵を起用、発行の都度、徹夜して校正した苦労も今はなつかしい。来日したデブリンR I 会長に月信の綴りを手渡すと、夫人が「ビューティフル！」と目を丸めて手を差しのべてくれたあの時の感激は忘れ難い。

⑧ 世界最優秀地区賞受賞

2001年アメリカ・サンアントニオで行われた「世界最優秀地区賞」を受賞。

本庄RC全会員の数年間に及んだ努力がこの一瞬、一舉に報われた。うれしかった。思わず涙がこぼれた。

しかし、この私の片腕となって苦楽を共にした竹中幹事は今は居ない。諸行無常とは言え残念の一語につきる。竹中幹事は至らぬ私をよくささえ、常に地区の融和をはかってくれた。かけがえのない人材だった。彼なしに私のガバナーは有り得なかつた。

あらためて御礼申し上げると共に心からご冥福を祈る。

[ニコニコボックス]

坂上俊夫 委員
(順不同・敬称略)



高橋福八

今日は卓話の機会を頂き有難うございました。

本日は創立記念例会です。高橋福八パストガバナード話をよろしくお願ひいたします。

(同文にてご投入頂きました)

渋谷修身	矢島淳一	茂木 聰	田中 克
岡崎正六	岩渕富男	梅村孝雄	金子 弘
松原幹男	石原輝弥	山田喜一	内野昭八郎
加藤玄静	武井包光	坂本雄一	竹並栄一郎
佐藤賀則	下山正男	春山茂之	萩原達夫
古瀬末雄	金井直樹	塚越 茂	立石秀寿
戸谷 丈	八木成幸	斎藤清一	坂上俊夫
渋澤健司	岩本英人		

春山茂之

学校検診のため早退します。

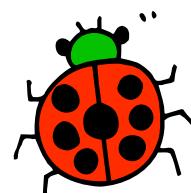
藤井 仁

ニコニコ委員会の皆様有難うございます。

野澤章夫

早退します。

本日投入金額合計 34,000円



[出席報告]

渋澤健司 委員長

(敬称略)

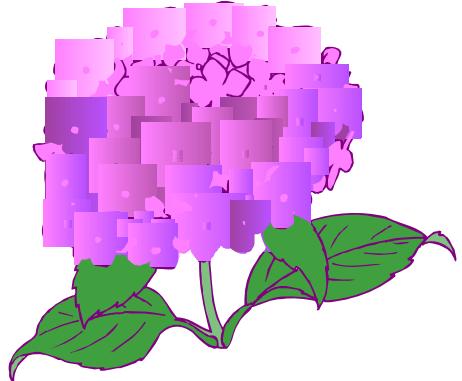


会員数	出席免除会員数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
74名	8名	66名	46名	74.2%

メーティング3数

欠席届出者

高柳育行 橋本恒男 町田国彦 浅香 匡



広聴広報委員会 岩本英人・戸谷清一・岩堀 薫

■例会日 毎週木曜日 12:30～13:30
■事務所 埼玉グランドホテル本庄 700号
〒367-0041 本庄市駅南2-2-1
TEL 0495-22-7522 FAX 0495-22-3571

■例会場 埼玉グランドホテル本庄
Eメール honjorc@themis.ocn.ne.jp
ホームページ <http://www.globals.jp/hp/HRotary/index.html>